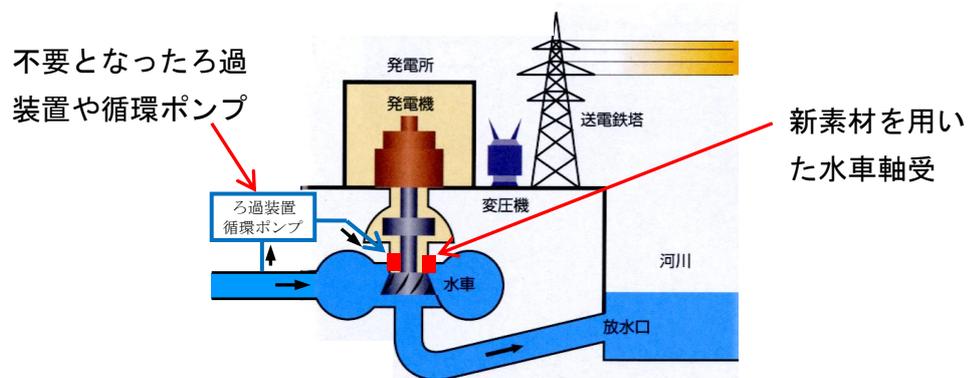


<効率化事例①>

水力発電所における新素材の水車軸受を活用した設備構成のスリム化

- ・水力発電所では、発電機を運転するために水車に直接送り込む河川水とは別に、水車の回転に支障が生じないように軸受部分（回転部分）に浄化された水を供給しています。この水を生成するため、不純物をろ過する装置や循環ポンプなど多くの設備が設置されています。
- ・当社では、水車の軸受部分に近年開発された新素材を用いることで、軸受への浄化水が不要となりろ過装置や循環ポンプなどの設備が不要になる点に着目し、当社の水力発電所への導入可能性について技術検討を実施してきました。
- ・これまでに3箇所の水力発電所へ導入し、設備構成のスリム化による設備の取替コストの削減や保守・管理コストの削減につなげています。2015年度はさらに1箇所の発電所で導入を計画しています。



<従 来>

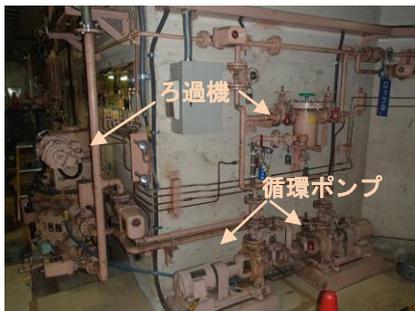


ろ過タンク

<見直し後>



ろ過タンク撤去後



循環ポンプおよびろ過機



循環ポンプおよびろ過機撤去後